

No. 1498

上野発間近か

— 東北・上越新幹線 —

3月14日の東北・上越新幹線の上野開業を前に2月21日大宮・上野間を監査列車が始めて走りました。

スピードを変えて線路や架線のゆがみなどがないかを検査・測定するのが目的です。

上野駅も正面広場を始め化粧直しが進んでいます。新幹線駅は今迄の地上からの発着とちがって地下四階深さ30メートル。地上とは33基のエスカレーターが乗客を運びます。

途中のコンコースもシャンデリア風の水銀灯が明るく照らして豪華なふんい気。

2月22日には営業用列車も初入線。3月14日のスタートに向けて最後の仕上げに力が入る「北の玄関」上野駅です。

おもちゃの病院

— 岐 阜・中津川 —

デパートのおもちゃ売場も最近様変わり、昔なつかしいゼンマイ仕掛は陰をひそめ、ラジコンやパソコンが主流を占めています。それだけにいったん故障がおこればなかなか直せないのが現状です。

ここ岐阜県中津川市では、子供向けのユニークな活動が好評を呼んでいます。市役所の隣にある児童センターではおもちゃの修理を行う「おもちゃ病院」と心身障害児におもちゃを貸し出す「おもちゃ図書館」がそれ。もちろん修理代も貸し出し料も無料。

毎月第二日曜日が診察の日、お医者さんは市民のボランティアの人たち30数人があっています。

職業は電気器具商の主人や、ラジコンのクラブの会員、時計屋さんなどさまざまです。

一方「おもちゃ図書館」もボランティアの人たちがあっています。貸し出す対象は障害児と三歳以下の幼児、障害児にとっては普通児と一諸に遊べるとあってなかなか好評の様です。